

# 家をつなぐ 人をつなぐ

就職や結婚など、人生の転機に「住まい」をどうするか考える機会があると思います。

ここでは、移住により家を購入された方と、所有していた空き家を売却する選択をされた方にインタビューを行い、そのきっかけや今の感想をお聞きしました。

長崎県大村市から家族4人で移住された前田さんご家族。お住まいになるまでの経緯などをお聞きしました。

今の「住まい」にたどり着くまで

子どもたちの保育園入園を機に、大村市から移り住むことを決めました。

私たち（ご夫婦）の実家が伊万里市なので、近隣の市町で物件を探していました。

最初は、新築の家を建てるのか、一戸建ての借家を借りるのか、色々検討しましたが、中古物件（空き家）でいいものがあればと探したところ今の住まいを見つけました。



前田さんご家族

## 選んだ決め手

空き家だと初期費用が少なく済むのいいと思います。実際、空き家になってまだ2年だったので、リフォームせずに住めましたし、何より家の造りが一日で気に入る、購入を決めました。

それに、隣近所との距離がちょうどいいのも決め手の一つでした。家同士が隣接してないので、子どもたちの声などでご迷惑をかける心配が少なく、かといって離れ過ぎてもいいないので、何かと心強く思っています。

## 住んでみての感想

不自由を感じたことはほとんどありません。

ません。自然に囲まれて毎日気持ちよく過ごしています。子どもたちも今の環境に馴染んでくれ、人見知りも無くなりましたし、最初は苦手だった虫も、今では名前を覚えてみたり観察してみたりとずいぶんたくましくなりました。また、近所の方にも可愛がってもらっており、とても感謝しています。

## 持ち家を考えている方へ

持ち家の魅力は何と言っても「自由」なところ。新築に限らず、空き家を探すという選択肢もありだと思います。その人に合った住まいが見つかると思いますね。

# 空き家・空き地バンクのすすめ

空き家・空き地バンクをご存知ですか？

空き家・空き地を売りたい（貸したい）という人と、それを買いたい（借りたい）という人をつなげる制度です。

平成29年4月から、空き地の登録も始めました。

移住定住の担当であるお住もう課が管理を行っており、移住を考えている方の相談から、希望する物件への案内までとスムーズかつ親身に対応いたします。

# 空き家の活用法

空き家には住居以外にも色々な活用法があります。市内での事例ではないものもありますが、参考にさせていただきます。

## 活用法① コミュニティスペース

地域住民が集まり、ふれあうためのコミュニティスペースとして、自治体やNPO法人などに利用してもらう形態で、収入を得ることを目的とせず、空き家の有効活用として提供する方法です。

## 活用法② シェアハウス

複数の入居者を募り、居住してもらう方法です。

## 活用法③ 店舗

空き店舗を店舗として利用してもらう、もしくは、昔ながらの家屋の造りを活かし、店舗をオープンする方が増えています。

8/31(木)まで

## 空き店舗活用事業募集中

武雄市では、商店街等をより魅力あるものとするため、対象エリアの空き店舗等に店舗される方を対象に、改装費等の一部を佐賀県と共同で支援します。

### 補助対象物件／

築15年以上の空き店舗または民家等

### 助成額／

事業を開始するために必要な経費のうち、空き店舗等の改装などにかかる費用の合計額の3分の2以内（限度額100万円）

### 募集件数／1件程度

詳しくは、市役所ホームページまたは、商工課（☎0954-23-9183）まで。

## 空き家・空き地バンク

まだまだ登録が少ないので、ぜひご登録ください。

増加



## 利用者

一戸建てを希望する方が増えてきている。

増加



## 空き家・空き地

年々増え続けている空き家や空き地。登録して有効利用を。

空き家・空き地バンクへのお尋ねは お住もう課 ☎0954-23-9221 へ

## 一家財撤去補助金制度

空き家・空き地バンクに登録いただいている物件で、入居者が決定し、売買・賃貸契約を交わしている場合に、10万円を限度として、家財撤去費用を補助する制度があります。詳しくは、市役所ホームページまたは、お住もう課（☎0954-23-9221）まで。

## <活用事例> 空き店舗を利用し、お店をオープン クーエグーテ 久保田さん

武雄に住みながら、有田町で雑貨屋を7年間経営していましたが、一番下の子が小学生になるタイミングで、武雄市内での開店を考えました。今の物件は、知り合いの方からご紹介いただき、持ち主の方までつないでいただきました。開店まで、また、その後も周りの方にとってもよくしていただき感謝しています。店が温泉通りにあるので、店の魅力をもっと高めて、この通りが賑やかになればと思っています。旅館の方とも協力しながら地域で盛り上げていきたいです。



「場所と人があればできることが沢山ある」と思っています。温泉通りでの店舗開店に興味があれば、ぜひ、お話ししたいですね。

■店舗情報  
Queue et Gouter (クーエグーテ)  
武雄市武雄町武雄町大字武雄 7266  
HP <http://qeg-shop.com>  
TEL 0954-22-2758

## 空き家を売却された方のお話

武雄市外に住んで25年。市内に住んでいた親が亡くなり、空き家になった後、10年間は管理をしていたものの「自分や兄弟が元気なうちに処分を」と思い売却する決心をしました。

決心したきっかけはもう一つ。

実際に住んでいないと、空き家が火事や泥棒・草など周りに迷惑をかけていないかいつも心配でした。そんな中、平成28年1月の大寒波で水道管が破裂して、大量の水が流れ出ました。こまめに確認に行っていたものの、やはり「もしものとき」に対応が遅れることを痛感しました。

売却を決めたものの、どうすれば良いか悩んでいた時に、市の「空き家バンク」を知り登録。不動産屋さん売り手と、その間に市役所の方が入っていただくことで安心して手続きを進めることができました。

「人が住まない家は傷む」とよく言います。空き家バンクへの登録が、持ち主にとっても購入された方にとっても良い選択になればと思います。

地元の人や親に対しての申し訳なきがありました。今はこの選択をして正解だったと思います。